

できるようになりました。昨年フランス省庁視察団をお迎えした際には、錦絵のお土産をボランティアの方がフランス語で解説して非常に喜ばれました。また今年5月に来館された上海図書館長からは、ボランティアを大変評価したお礼状をいただいています。担当するボランティアの方々の意識は高く、常に勉強し筑波大学附属図書館に好感を持ってもらえるような案内を心がけてくださっています。

「また来てみたい」図書館を

ここ数年の統計では、年間2000人以上の見学者をご案内しています。館内数箇所のポイントで説

明しますが、制限時間内ですべてを言い尽くすのは不可能です。それぞれのポイントでここはまた来てゆっくり見てみたい、という気持ちを抱いていただければ充分かと思えます。ちょっとしたことでも関心を持たれてのご質問や、お帰りの際に「ありがとう」の言葉をいただくことが小さな喜びであり励みにもなります。見学案内は気配りが要求されアクシデントも伴いますが、実に多様で面白い図書館業務だと再認識し、30分間の出会いを大切にしています。

(図書館公開係)



見学案内風景

本学教官寄贈著書紹介

平成14年4月～6月に寄贈を受けた本学教官の著書を紹介します。

(敬称略、寄贈者五十音順、所属は平成14年度のもので、〔 〕内は配架場所と配架番号です。)

青木三郎(文芸・言語学系)

- ・ことばのエクササイズ・ひつじ書房、2002
[中央 801-A53]

浅野勝己(名誉教授)

- ・運動生理学概論 / 菊地和夫 [ほか] 共著。
杏林書院、2002 [体芸 491.367-A87]

入江康平(体育科学系)

- ・近代弓道書選集 復刻版 第1巻～第9巻、
別冊・本の友社、2002 [体芸 789.5-I64]

上野賢一(名誉教授)

- ・皮膚科学 改訂第7版・金芳堂、2002(Minor
textbook) [医学 494.8-U45]

五十殿利治(芸術学系)

- ・越境する想像力 / モダニズム研究会編。
人文書院、2002 (モダニズムの越境：1)
[体芸 702.06-Mo13-1]
- ・権力 / 記憶 / モダニズム研究会編。
人文書院、2002 (モダニズムの越境：2)
[体芸 702.06-Mo13-2]
- ・表象からの越境 / モダニズム研究会編。
人文書院、2002 (モダニズムの越境：3)
[体芸702.06-Mo13-3]

駒井 洋 (社会科学系)

- ・国際化のなかの移民政策の課題．明石書店，2002 (グローバル化する日本と移民問題：第1期 第1巻)[中央 334.41-Ko98-1]
- ・外国人の法的地位と人権擁護 / 近藤敦編．明石書店，2002 (グローバル化する日本と移民問題：第1期 第2巻)[中央 334.41-Ko98-2]

佐藤一雄 (名誉教授)

- ・テキスト独占禁止法 新訂2版 / 川井克俊，地頭所五男共編．青林書院，2002 [大塚 335.57-Sa85]

佐藤政良 (農林工学系)

- ・鬼怒川・小貝川水と暮らし：利用の仕組みと環境の再生 / 鬼怒川・小貝川流域を語る会編．高田印刷，2002 [中央 291.13-Ki47]

佐藤泰正 (名誉教授)，徳田克巳 (心身障害学系)

- ・高齢者・障害者の心理．学芸図社，2002 [中央 378-Sa85]

田崎健太郎，松村和則 (体育科学系)

- ・スポーツ車用サイクルトレインの利用促進に関する調査研究報告書．日本サイクリング協会，2001 [体芸 786.5-Su75]

田中優美子 (臨床医学系)

- ・婦人科検査マニュアル：データの読み方から評価まで / 倉智博久編．医学書院，2002 (Ladies medicine today)[医学 495.2-Ku51]

谷川彰英 (教育学系)

- ・地名の魅力．白水社，2002 [中央 291.034-Ta88]

辻中 豊 (社会科学系)

- ・日本の政治 第2版 / 村松岐夫，伊藤光利共著．有斐閣，2001 (有斐閣Sシリーズ：42)[中央，大塚 311-Mu48]
- ・現代日本の市民社会・利益団体．木鐸社，2002 (現代世界の市民社会・利益団体研究叢書：1)[中央，大塚 361.65-Ts45-1]

手打明敏 (教育学系)

- ・近代日本農村における農民の教育と学習：農事改良と農事講習会を通して．日本図書セン

ター，2000 [中央 611.97-Te91]

徳田克巳 (心身障害学系)

- ・障害社会学入門 / 趙供仲共編著．Child Center，出版社，2001 [中央，大塚 369.27-To35]
- ・視覚障害者の特性及び盲導犬使用者の職場環境 / 日本障害者雇用促進協会編．日本障害者雇用促進協会，2002 (障害者雇用管理等講習資料シリーズ：165)[中央 369.27-N77]
- ・看護・医療・教育・保育・福祉に関わる人のための心身障害学 / 塙和明共編著．文化書房博文社，2002 [中央 378-To35]
- ・障害者用駐車スペースの利用の適正化に関する総合的研究 / 国際交通安全学会著．国際交通安全学会，2002 (研究調査報告書：平成13年度)[中央 681.5-Ke45-2001]

徳永澄憲 (農林学系)

- ・マクロ経済理論 / A.B.エーベル，B.S.ベルナンケ著；伊多波良雄 [ほか] 訳．シーエービー出版，2000 (マクロ経済学：1；入門編)[中央 331-A13-1]
- ・マクロ経済政策 / A.B.エーベル，B.S.ベルナンケ著；伊多波良雄 [ほか] 訳．シーエービー出版，2000 (マクロ経済学：2；応用編)[中央 331-A13-2]
- ・Landownership and residential land use in urban economies : existence and uniqueness of the equilibrium. Springer, c1996 [中央 334.6-To41]

直江俊雄 (芸術学系)

- ・20世紀前半の英国における美術教育改革の研究：マリオン・リチャードソンの理論と実践．建帛社，2002 [中央，体芸 375.72-N49]

中田光雄 (現代語・現代文化学系)

- ・政治と哲学：「ハイデッガーとナチズム」論争史の一決算 下巻．岩波書店，2002 [中央 134.9-H51-2]

古久保・徳永 (生物科学系)

- ・ホメオボックス・ストーリー：形づくりの遺伝子と発生・進化 / ワルター・J.・ゲーリ

ング著；浅島誠監訳．東京大学出版会，2002

[中央 467.2-Ts44]

舛本泰章（物理学系）

・ Semiconductor quantum dots : Physics, spectroscopy and applications /

T. Takagahara 共編．Springer-Verlag, c2002

[中央 428.8-Ma68]

宮本陽一郎（文芸・言語学系）

・ モダンの黄昏：帝国主義の改体とポストモダニズムの生成．研究社，2002

[中央 702.5-Mi77]

守屋正彦（芸術学系）

・ 近世武家肖像画の研究．勉誠出版，2002

[中央，体芸 721.05-Mo72]

横山幸三，竹谷悦子，長岡真吾，中田元子，山口恵理子（現代語・現代文化学系）

・ 英語圏文学：国家・文化・記憶をめぐるフォーラム / 横山幸三監修．人文書院，2002

[中央 930.4-Ta66]

Corrado Gavinelli（芸術専門学群）

・ L'architettura di Leonardo Ricci : agapee riesi / a cura di Mirella Loik, Gianni Rostan.

Claudiana, 2001 [体芸 524.37-R33]

・ Il villaggio di monte degli ulivi a riesi di Leonardo Ricci / Emanuele Tuccio.

Estmodus, 2001 [体芸 524.37-R33]



私の一冊

宮本陽一郎

『モダンの黄昏』



いよいよ出版があと三ヶ月に迫った頃，母から電話があり，祖父の遺品のなかに私の気に入るような絵はがきが何点かあったので送っておいたよ，と告げられました。それは祖父が，1939年にニューヨークで購入したものでした。パリで生活していた祖父が，大戦勃発とともに最後の避難船鹿島丸で日本に帰ってきたことは知っていましたが，ニューヨークに立ち寄っていたということは，意識にありませんでした。

私の本は，アメリカ合衆国の帝国主義文化が1930年代に自己再編成を遂げて今日の世界秩序の原型を作り出すまでを辿っています。1933年のア

メリカ映画『キング・コング』のクライマックスで，黒い巨獣がエンパイア・ステート・ビルに登っていきませんが，そのときキング・コングが目にしたであろうニューヨークの風景を読み解くという，ちょっと奇をてらった書き出しになっています。絵はがきのなかの一枚は，1930年代末にまさにエンパイア・ステート・ビルの頂上から俯瞰したマンハッタンを捉えていました。

しかもウォール街の方向をのぞむその写真には，（当たり前ですが）世界貿易センタービルの姿がまだありません。ちょうどその頃執筆していた「あとがき」のなかで，本論の完成後に起こった「9月11日」のテロ事件にふれ，この本のなかで論じたグローバルな力とそれを脅かす黒い存在の遭遇は決して終わることなく長い長い「黄昏」を今日まで続けているということを書いたところでした。絵はがきの写真は，キング・コングが1933年に見た風景と，そして「9月11日」以降の世界貿易センタービルのない風景に重なり合いました。

勝手なもので，十年あまりのあいだずっとこの風景を見ながら一冊の本を書いていたような気分になり，その場でこれを表紙に決めました。

（みやもと・よういちろう 文芸・言語学系助教授）